

追悼と誓いのことば

「0157 堺市学童集団下痢症 追悼と誓いのつどい」を開催するにあたり、堺市を代表して謹んで追悼と誓いのことばを申し上げます。

平成8年7月12日に発生した「0157 堺市学童集団下痢症」から27年の歳月が流れました。亡くなられた4人の方々の無念と、最愛のご家族・ご親族を失われた方々の深い悲しみを思いますと、痛恨の極みであり、哀惜の念に堪えません。

犠牲となられた方々のご冥福をお祈り申し上げ、心より哀悼の誠を捧げます。

また、り患されたすべての方々に謹んでお見舞い申し上げますとともに、今もなお、健康に不安を抱えておられる方々の一日も早いご回復をお祈りいたします。

二度とこのような痛ましい出来事を繰り返さないよう、被害にあわれた方々を決して忘れず、事件を風化させないことをあらためて決意いたします。

堺市は、「0157 堺市学童集団下痢症」の教訓を踏まえ、安全・安心な学校給食を提供し、子どもたちが健やかに成長できる環境であるために力を尽くします。

そして市民の皆様が堺で安心して暮らし続けることができ、将来にも夢と希望が持てる都市であるように取組を進めます。

このことをここにお誓いし、「追悼と誓いのことば」といたします。

令和5年7月12日

堺市長 永藤 英機